

- ・契約の金額 11億9千232万円
- ・契約の方法 随意契約
- ・契約の相手方 サンキンB&G株式会社
(埼玉県羽生市)

人事

○監査委員の選任につき同意を求めることについて

- ・林 秀之氏 (原町区 新任)
- 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めらるることについて

- ・佐藤金雄氏 (小高区 再任)
- ・西山健司氏 (原町区 新任)
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

第6回臨時会

○南相馬市深井戸の無償貸付及び譲渡に関する条例を廃止する条例制定について

未給水区域及び給水区域内の水道未整備地域における井戸掘削に係る事業の再構築を図るため、条例を廃止するもの。

【廃止の理由】

井戸掘削を希望する世帯が当初見込みよりも大幅に増加したことに伴い、公共事業として発注した場合、相当期間が見込まれることから、本事業を市民が市外のさく井業者を含めて自由に選択できる方

法として井戸掘削事業に要した費用に対し、補助金を交付する制度に変更するため条例を廃止するものである。

施行日 公布の日

○工事請負契約の締結について

【主な内容】

南相馬市大型園芸施設整備事業 (鹿島区南海老) 造成工事

- ・契約の金額 2億8千480万円
- ・契約の方法 制限付き一般競争入札
- ・契約の相手方 後藤建設工業株式会社
(鹿島区)

【主な内容】

南相馬市パークゴルフ場土木工事

- ・契約の金額 4億8千924万円
- ・契約の方法 制限付き一般競争入札
- ・契約の相手方 関場建設株式会社 (原町区)

○財産の取得について

【主な内容】

イントラネットセキュリティ機器購入

- ・取得する動産 NX (インターネット対策) アプリアンズ機器 本体ほか
- ・取得予定価格 5千940万円
- ・取得の方法 随意契約
- ・取得の相手方 東日本電信電話株式会社
(福島市)

委員会提出議案・意見書

12月定例会に提出された請願・陳情とその結果

議案番号	件名	議決状況
7	汚染米の原因究明を政府が責任をもって解明することを求める意見書の提出について	原案可決
8	南相馬市議会会議規則の一部を改正する議会規則制定について	原案可決
9	議会改革検討特別委員会の設置について	原案可決

受理番号	件名	請願・陳情者氏名	議決状況
請願 2	震災復興記念館 (仮称) 建設に関する請願	小高区行政区長連合会 会長 山澤 征	一部採択
請願 5	汚染米について原子力規制委員会の検討経過を南相馬市議会として調査することを求める請願	原発事故の完全賠償をさせる南相馬の会 会長 相良 正己	採 択
請願 6	小高区小・中学校本校再開時期「平成28年度2学期」の変更を求める請願	小高区安全・安心な学習環境を求める父母の会 会長 志賀 充ほか53名	継続審査
陳情 5	子育て世帯への定住奨励金について	小野 キヨ子	採 択
陳情 6	共生型復興住宅 (シェアハウス) に関する陳情	藤島 昌治	継続審査
陳情 7	「玄関から玄関まで」の「乗り合いタクシー」(デマンドタクシー) の実現を求める陳情	「乗り合いタクシー」を実現させる市民の会 呼びかけ人の会 代表 渡部 正孝	継続審査

平成27年12月定例会での審議結果 (意見が分かれた議案について掲載しました。)

議員名	議決結果	友和会					改革クラブ					尚友会			日本共産党議員団	無党派	無党派	無党派	無党派	無党派			
		山田雅彦	中川庄一	鈴木昌一	田中正一	今村裕	細田廣	平田武	田中京子	渡部一夫	鈴木貞正	竹野光雄	小川尚一	門馬和夫	但野謙介	太田淳一	荒木千恵子	渡部寛一	岡崎義典	大山弘一	奥村健郎	志賀稔宗	水井清光
12月定例会 市長提案 予算 平成26年度南相馬市一般会計歳入歳出決算認定について	可	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ㊦ 可決 ㊧ 否決 ㊨ 継続審査
○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ㊩ 賛成 ㊪ 反対 ㊫ 議長 ㊬ 欠席

復興に羽ばたく5年間



議長
平田 武

平成28年の新年を迎え、謹んで新年の挨拶を申し上げます。日頃より市議会に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。震災から5年、今も多くの市民が避難をされ、仮設や借上げ住宅で新年を迎えています。一日も早く平常時の生活ができる事を願っています。毎日、朝が来るように、震災や生活実態に関係なく、今年も正月を迎えています。

平成28年は南相馬市の未来に向けて、舵取りが大変な年と位置付けて市議会として取り組んでまいりました。昨年は戦後70年の節目の年でありましたが、世界に目を向けると、紛争やテロが起きています。残念の一言であります。

国内では明るい話題に、ノーベル賞受賞の大村さん。宇宙ステーションから帰還の油井さん。世界一の得点を更新したフィギュアスケートの羽生選手。各々道が違っていても輝いていました。日本の誇りでもあります。本市においては、常磐自動車道の開通、消防防災センターの完成、環境創造センターの落成、セデツテかしまは予想を超える利用状況、パークゴルフ場の着工など、復興の光が少しずつ見えています。

反面、復興の名の下に大きな事業の導入も多く、将来に向けて、過度な市民負担とならない様に注視しなければなりません。

また、この度の震災を受けて、今だからできる事業を積極的に誘致することも重要であり、震災と原発の事故に起因して起きている三区の一体化への対応や道路網の整備などについて、議会として、しっかりと取り組んでまいります。

結びに、今年から5年間、本市の将来に向けて、大切な期間となります。市民の皆さんとともに、復旧・復興に邁進していく所存であります。市民各位のご健勝とご多幸を願い新年の挨拶といたします。

発展をめざして



副議長
細田 廣

新年おめでとうございます。

皆様には輝かしい新春をお迎えのことと、お慶びを申し上げます。

我が市は、先の地震・津波・原発事故の被災から立ち上がるために、全力で対策に取り組んでいます。全国から力強いご支援も受けています。心より御礼申し上げます。

しかしながら、避難を余儀なくされ、仮設住宅や借り上げ住宅で暮らす方々がまだおります。不便な暮らしが続いていると捉えています。悔しい思いでなりません。被災者の御苦勞を一日でも早く無くしたい一念です。今年も皆さんと共に力を合わせ歩んでまいる決意です。

復旧復興は、一歩々確実に進んでいるところであり、その結果は少しは見えるようになっていますが、実感ももてるには、もう少し時間が必要であると認識しています。

特に今年には、復興から再生発展を目指しています。再生への課題はさまざまであり、厳しい状況が続いていますが、今だから必要なインフラ整備があります。人口は減少の予測です。定住者支援や交流人口の増加対策も近々の課題と捉えています。しっかりと取り組んでまいります。

更に、子供達には未来に夢がもてるように。高齢者には豊かな暮らしがおくれるように。安全で活力ある南相馬市再生のために、執行部共々、議会一丸となって努力してまいります。

議会には、要望や陳情、請願も寄せられます。声なき声もあります。皆様の声が的確に議会に反映でき、執行機関へ確実に届くよう、市民目線での政策実現にも、しっかりと取り組んでまいります。

結びとなりますが、市民皆々様の、ご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。